

江津地域の今後の県立高校の在り方について

1 基本的な方針（案）

- ・ 江津地域の子どもたちの進路の選択肢の確保と、教育活動の充実を最優先に考え検討
- ・ 1 学年 2 学級の江津高校と江津工業高校を統合し、新たに 1 学年 3 学級の高校を設置
- ・ 江津高校が築いてきた地域連携による進学を念頭においた学びを継承
- ・ 江津工業高校の伝統を生かすとともに、県西部の工業教育へのニーズに対応できるよう、工業教育の更なる魅力化を検討
- ・ 工業教育の実習施設・設備が必要であることから、新設校は江津工業高校の場所を念頭
- ・ 開校する時期は、教育課程の検討と、それを踏まえた施設整備のため、令和 10 年度前後を想定

<新設校のイメージ>

想定される学び		1 学年当たりの学級数	
進学を念頭に置いた普通科系の学び	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文系進学をめざすコース ・ 看護・栄養・保育などの資格職をめざした進学コース 	1 学級	2 学科 3 学級
工業教育の更なる魅力化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機械系 ・ ロボット制御系 ・ 建築系 ・ 電気系 	2 学級	

2 参考

(1) 江津高校と江津工業高校の入学者数等

高校	年度	H31	R2	R3	R4	R5	5年平均
江津高校	定員	80	80	80	80	80	80
	入学者数(県外生)	72 (1)	55 (4)	57 (2)	60 (1)	66 (2)	62 (2)
	定員充足率	90.0%	68.7%	71.2%	75.0%	82.5%	77.5%
江津工業高校	定員	80	80	80	80	80	80
	入学者数(県外生)	50 (0)	55 (1)	49 (2)	41 (1)	45 (0)	48 (1)
	定員充足率	62.5%	68.7%	61.2%	51.2%	56.2%	60.0%

(2) 江津市内中学校卒業生数推移

卒業年月	R3.3	R4.3	R5.3	...	R8.3	...	R14.3
中学校卒業生数	190	190	180	...	148	...	140
R5.3比	+10	+10	—	...	△32	...	△40

※ R8.3とR14.3の卒業生数は、令和5年5月1日現在の小中学校在籍者数より推計

(3) 江津市内中学校卒業生のうち高校(全日制)進学者の内訳

年度		R3		R4		R5		...	R8	
江津高校		47 (+市外 10)		46 (+市外 14)		45 (+市外 21)		...	35 (+市外 14)	
江津工業高校		20 (+市外 29)		20 (+市外 21)		20 (+市外 25)		...	15 (+市外 25)	
私立高校 及び その他地域	浜田市内県立	40		34		26		...	87	
	江津市内私立	36		36		37				
	その他県内	27		33		23				
	県外	6		8		11				
計		176		177		162		...	137	

※ R8の進学者は、令和5年度までの入学者数により推計

商工会議所・商工会からの意見・要望まとめ

1 意見を伺った商工会議所および商工会

- (1) 商工会議所 (浜田商工会議所、大田商工会議所、江津商工会議所)
- (2) 商工会 (銀の道商工会、川本町商工会、美郷町商工会、
邑南町商工会、桜江町商工会、石央商工会)

2 主なご意見

(1) もとめる学びの内容について

- ・ 江津高校、江津工業高校それぞれが培ってきた学びを継承すること
 - 江津工業の工業教育の専門性が薄まらないようにしてほしい
 - 江津高校が取り組んできた地域との学びを続けてほしい
- ・ 建築・土木系の人材を期待
 - 土木関連事業に若者が少ない
 - 即戦力を育成できるカリキュラムを設定してほしい
 - 資格を持った人材を地元で輩出して欲しい
- ・ 情報系の学びが必要ではないか
 - AI やプログラミングが学べる学科で IT 系の人材を輩出
 - 高校を卒業してすぐに情報系に就職するのは難しいのでは
- ・ 地元を担う人材を育成し地域外への若者の流出を防いでほしい
 - 県立大学やポリテクカレッジとの連携を深める
 - 地元企業と連携することで地元就職者を増やす
 - ものづくりに興味を持つようなカリキュラム (普通科系も)
- ・ 一人一人の適性に合った学びの選択肢が必要
 - 理系進学への学びも必要
 - 普通科系は 2 学級必要
- ・ 女子生徒の受け皿になるような学科・定員が必要
 - 女子の流出は少子化を進展させる
 - 地元に進学先が必要

(2) 統合について

- ・ 子どものことを一番に考えるべき
- ・ 統合によって魅力的な学校にしてほしい
 - 全国、地域外からの入学生が増えるような魅力が必要
 - 普通科系の生徒がものづくりの魅力にふれることができる点が期待できる
- ・ 安易な統合には反対
 - 島根全体や県西部全体での検討が必要
 - 浜田商業と江津工業の産業教育同士の統合の方が良い
 - 地域と連携した学びの成果が出ている状況で、生徒数だけをみての統合には反対

(3) その他

- ・ 学校の在り方や魅力化は生徒主体で考え、生徒に魅力的に感じてもらえるよう地域や地元企業が努力するべき
- ・ 10年先、20年先を見据えた対策をとるべき
- ・ 小学生やその保護者の意見も参考にするべき

